

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

公営企業会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名 下水道地震対策事業		シート番号		D 建設・整備事業	
担当部署名 上下水道 局		下水道 部		下水道事業調整 課	
		評価責任者(課長名)		角	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	下水道法			
	4	関連計画	堺市上下水道ビジョン、上下水道事業単年度実施計画			
5	事業実施の経緯	日本は、いつどのような大地震が発生しても不思議の無い「地震大国」でもあり、今後、発生確率が高いとされている南海トラフ巨大地震や、大阪府周辺の活断層による内陸直下型地震は、堺市にも甚大な影響を及ぼすものと想定される。下水道は都市を支える重要なインフラであり、地震等の非常時においても、公衆衛生保全のための処理機能・排除機能の確保、人命確保のための耐震対策、トイレ機能の確保をする必要がある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市民をはじめとしたお客さま			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	災害時に未処理の下水がまちの中にあふれたり、河川や海に流出したりすることなく、衛生的な環境が保たれる等、震災に強いまちを実現。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・重要な下水道施設の耐震対策(泉北水再生センターの1系機械棟)、津波対策(三宝水再生センター対津波補強工事)を実施 ・重要な管きょについて、耐震診断、耐震化工事、耐震対策実施設計を実施			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() (株)橋爪工務店、(有)溝川工務			

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	1,066,332	168,767	561,012	902,500	
	主な事業費内訳	下水処理場、ポンプ場耐震化等	千円	755,422	100,417	71,863	125,500
		管きょ耐震化等	千円	183,788	21,817	489,149	777,000
	財源内訳	国・府支出金	千円	438,163	72,833	235,200	230,450
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円	534,805	94,569	325,812	609,300
		その他()	千円				
		一般財源	千円	93,364	1,365	0	62,750
	12 人件費 (b)	千円	39,240	6,920	30,270	29,150	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,105,572	175,687	591,282	931,650	